

授業科目 教育実習指導論

【担当教員名】 森泉 哲也		対象学年	4	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
○		◎		◎	
【概要・一般目標：G10】 教育実習は、それまでに受講した教職科目や教科教育法の知識と専門運動領域の技能を統合し、教育者としての基本的な態度や実践的力量を身につける場である。本講座では、実践場面での教科指導、教科外指導、生徒理解及び生徒指導、教育課程の実際を学び、教育実習に向けての実践的力量を構築していく。					
【学習目標】 (1) 学校教育目標の実現に向けての教育課程の編成について説明できる。 (2) 生徒指導の基盤となる生徒理解の基本的な技法がわかり利用できる (3) 教材研究の基本的な技法について知り、学習指導案作成を作成し、それに基づく模擬授業ができる。 (4) 模擬授業を基に実践的力量構築のための授業考察ができる。 (5) 学校運営における体育科教師の果たすべき機能を列挙することができる。 (6) 教師として必要な法令について述べるができる。 (7) 教育実習を振り返り、教師になるための力量の高め方を述べるができる。					
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	教育実習の意義		1	講義	
2	学校の組織編成教育課程の編成とその工夫		1	講義	
3	生徒指導の現状と生徒理解の具体的方法		2	講義	
4	授業成立要件と評価		3	講義・演習	
5	教材研究の方法		3	講義	
6	学習指導案作成の仕方		3	講義・演習	
7	学習指導案の作成 1		3	講義・演習	
8	模擬授業と授業考察		3,4	講義・演習	
9	学習指導案の作成 2		3	講義・演習	
10	模擬授業と授業考察		3,4	講義・演習	
11	学習指導案の作成 3		3	講義・演習	
12	模擬授業と授業考察		3,4	講義・演習	
13	学校で求められる保健体育教師		5	講義	
14	学校運営における教師の機能、教員と法令		5,6	講義・グループ作業	
15	教育実習振り返り		7	演習	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		中学校学習指導要領解説保健体育編 ステップアップ中学体育	文部科学省		386 円 760 円
その他の資料					
【評価方法】 出席、学習指導案、模擬授業への取組			【履修上の留意点】 中学校、高等学校在学時に使用した体育の教科書が必要である。教育実習の中核となる指導案作成や教材研究をしっかりと行うこと。また教師を目指す意欲を有すること。		